



子どもたち 先生方の笑顔のために

壁面に掲示してご活用ください

共に歩まん

令和6年2月27日発行

第27号

中信教育事務所

ご意見はこちら→ ←過去の「共に歩まん」はこちら

初任者研修 2年次プロGRESS研修 & 1年次プロGRESS研修

足跡を振り返り、次の一步を踏み出す初任者の先生たち

今年度の初任者研修のまとめとなる「2年次プロGRESS研修」を1月18日(木)に、「1年次プロGRESS研修」を1月30日(火)に行いました。ともに自己課題の解決に向けた実践をレポートにまとめ、グループごとに語り合いました。



先生方の声～研修の感想、2年間を振り返って～

異校種の先生と話をすることで、普段とは違う視点で子供たちの姿を思い浮かべることができました。

無意識に自分が行っていたことが、生徒をよい方向へと導いていたことに気づき、「こういうことだったのか」とその価値や意味を捉え直すことができました。

2年目は、研修コーディネーターの先生からも離れ、一人立ちすることも多く不安が大きかったのですが、1年前と同じ先生方と再び会えたことで、お互いがんばっていることが分かってよかったです。3年目も学び続ける教師でありたいです。

1年前と同じグループでのレポート発表。自身の成長と仲間の成長を実感しながら、目指す教師像が明確になっていく。



先生方の声～研修の感想、1年間を振り返って～

先生方の見えない所での研修の日々が伝わってきました。私も子供たちと共に挑戦できる教師でありたいです。

学校は違っても子供たちのために考えることは同じなんだなと思いました。あの子ならこう考えるだろう、と子供の様子が浮かんでくる取り組みを大事にしていきたいです。

たくさんの課題がありましたが、悩み考えることが糧となり、実践に生きていく実感がありました。支えていただいた研修コーディネーターの先生や校内の先生方に感謝したいです。

初任者同士だからこそ、自分のことを語りたくなる。共感的に受けとめたくなる。



来年度の初任者へのメッセージ。不安や悩みと向き合ってきたからこそその「ことば」。それは、これからも子供と日々向き合っていく、2年目の自分へのメッセージでもある。

「実践→振り返り→再構成」のサイクルの中で、自身の高まりを自覚した先生方。そのサイクルは、子供たちが自身の高まりを自覚することにもつながりそうだね。職場でも、初任者の先生方の成長を語り合っていたらすてきだね。

